

2020年度から **プログラミング教育** はじまります (小学校編)

2020年度より順次施行される新学習指導要領では、小・中学校で「**プログラミング教育**」が必修化されます。2020年度からは小学生が、2021年度からは中学生が新たな学習指導要領の中で「プログラミング」を学習することになります。

～ プログラミング教育を導入する理由 ～

情報化の進展により社会や人々の生活が大きく変化し、将来の予測が難しい社会においては、**情報や情報技術を主体的に活用していく力**や、**情報技術を手段として活用していく力が重要になる**からです。

～ 小学校プログラミング教育のねらい ～

「**プログラミング的思考**」とよばれる論理的な思考力を育むことや、**各教科等で学ぶ知識及び技能等をより確実に身に付けさせる**ことです。

「プログラミング」という教科が新設されるのではなく、**プログラミング教育を教育課程内外の様々な場面で実施**していきます。また、「プログラミング」だけを取り立てた評価・評定はしません。

— 小学校段階のプログラミングに関する学習活動の分類 —

「小学校プログラミング教育の手引(第二版)」(平成30年11月 文部科学省)

教育課程内

教育課程外

- A** 学習指導要領に例示されている単元等で実施するもの
- B** 学習指導要領に例示されていないが、学習指導要領に示される各教科等の内容を指導する中で実施するもの
- C** 教育課程内で各教科等とは別に実施するもの
- D** クラブ活動など、特定の児童を対象として、教育課程内で実施するもの
- E** 学校を会場とするが、教育課程外のもの
- F** 学校外でのプログラミングの学習機会

～ 2020年度からの全面実施に向け 計画的に準備をしましょう ～

- ① 小学校プログラミング教育の**ねらいや授業のイメージを確認**しましょう。
*「小学校プログラミング教育の手引(第二版)」(平成30年11月 文部科学省)等を参照
- ② **教師自らがプログラミングを体験**し、その上で、**無理なく取り組める単元から実践**していきましょう。
*「小学校プログラミング教育の手引(第二版)」の指導例、Webサイト「小学校を中心としたプログラミング教育ポータル」の実施事例、「小学校プログラミング教育『はじめの一歩』(第一版)」(平成31年2月 岡山県教育庁)等を参照

プログラミング教育の具体的な指導事例を掲載

Webサイト「**小学校を中心としたプログラミング教育ポータル**」

文部科学省・総務省・経済産業省協同制作
<https://miraino-manabi.jp/>

産業界とITの融合を見据えた高等学校の授業

なぜプログラミング教育をやるの?

実施事例

プログラミング教育に関する学習活動の分類ごとに実施事例が紹介されています。

- A** 学習指導要領に例示されている単元等で実施するもの
算数：[第5学年] B 図形(1)正多角形
理科：[第6学年] A 物質・エネルギー(4)電気の利用
総合的な学習の時間 情報に関する探究的な学習
- B** 学習指導要領に例示されていないが、学習指導要領に示される各教科等の内容を指導する中で実施するもの
- C** 教育課程内で各教科等とは別に実施するもの
- D** クラブ活動など、特定の児童を対象として、教育課程内で実施するもの
- E** 学校を会場とするが、教育課程外のもの
- F** 学校外でのプログラミングの学習機会